

事務事業名	介護給付費・訓練等給付費(療養介護、医療分)	所属部	健康福祉部	所属課	長寿障がい福祉課			
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉	所属G	障がい者福祉グループ	課長名	熱田 小百合		
	施策名	〈22〉障がい者〈児〉福祉の充実	担当者名	福島 理恵	電話番号	0854-40-1042		
	目的・対象	障がいのある人 意図 地域で、いきいきと安心して暮らす。	予算科目	会計	款	大事業	大事業	障がい者自立支援給付事業
	基本事業	〈065〉福祉サービスの充実		項	目	中事業	中事業	療養介護医療事業
目的・対象	障がいのある人 意図 サービスを受ける。		0	5	4	5	0	8

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
障がい者(児)	自立した日常生活または社会生活を営む。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H18 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	病院において医療的ケアを必要とする障がいのある方のうち常に介護を必要とする方に、病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活上の世話をを行う。 この事業では、療養介護のうち、医療にかかわる費用について支払いを行う。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動) 介護給付費等支給申請の受付 介護給付費等支給決定 福祉サービス受給者証及び療養介護医療受給者証の交付 療養介護医療費の支給(審査支払を委託している国民健康保険団体連合会及び社会保険報酬支払基金からの請求に基づき支払)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 療養介護支給決定者数	人	18	18	18	18
イ 給付費の請求件数	件	197	217	207	240
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)	② コストの推移	単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
扶助費 14,510千円	国庫支出金	千円	8,418	8,000	8,000	7,800
	県支出金	千円	4,209	4,000	4,000	3,900
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円	3,838	4,259	2,510	4,476
	事業費計	千円	16,465	16,259	14,510	16,176

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	医療費の一部を支給することで経済的負担が軽減できている。
② 事業実施するうえでの課題	障害者総合支援法により定められた基準による事業であり、適正に実施している。
③ 課題解決に向けた改革改善等	障害者総合支援法により定められた基準による事業であり、従来どおり実施する。